

平成27年度 当初予算（案）

主な事業の説明書

市立大曲病院

事 業 説 明 書

款 項 目 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 市立大曲病院 管理課

(施策の大綱) 保健・医療の充実

(施策) 地域医療体制の充実

(基本事業) 医療機能の強化

【事業名】	市立大曲病院事業			
【説明項目】	市立大曲病院事業会計について			
収益的収支	【27年度】	889,790千円	【26年度】	886,363千円 【増減額 3,427千円
資本的収支	【27年度】	98,397千円	【26年度】	119,405千円 【増減額 ▲ 21,008千円

1. 事業の目的及び目標

《目的》 市民の健康保持に必要な医療を提供する。
 精神症状を呈する患者に対し適切で良質な医療の提供を行い、安定した療養生活の継続や自立・社会復帰を支援する。
 標榜科目：精神科、神経科、（内科）
 病床数：120床（一般精神病棟70床、認知症病棟50床）

《目標》 入院及び外来診療の実施（年間取扱患者数）

- ・入院・・・・・・・・・・40,992人（1日あたり112人）
 - 一般精神病棟・・24,522人（1日あたり67人）
 - 認知症病棟・・16,470人（1日あたり45人）
- ・外来・・・・・・・・・・15,300人
 - 外来・・・・・・・・14,580人（1日あたり60人、243日）
 - 訪問看護・・・・・・・・720人（1日あたり4～5人、週3日）

2. 事業の概要

地域の中で、精神疾患の患者さん、認知症の患者さんに入院及び外来医療を提供する。入院については、在院日数の縮減に努めながら、新規の入院を受け入れる。外来については、外来診療に加え、訪問看護、物忘れ電話相談など、在宅支援サービスに努める。

【収益的収支予算】

病院事業収益	889,790千円
医業収益	647,282千円（うち入院566,531千円、外来77,055千円）
医業外収益	242,508千円（うち一般会計負担金236,421千円）
病院事業費用	889,790千円
医業費用	850,847千円
医業外費用	37,443千円
予備費	1,500千円

【資本的収支予算】

資本的収入	0千円
資本的支出	98,397千円

（収入額が支出額に不足する額は、過年度損益勘定留保資金で補てん）

3. これまでの成果と今後の方向性

大仙市及び周辺地域にとって必要な医療機関となっており、今後も地域ニーズに沿った医療サービスの提供に努める。入院医療については、総合病院と老人介護施設との中間に位置する病院として、関係機関との連絡を密にし患者の受入を行う。外来医療については、在宅支援の観点から訪問看護・指導の拡充など、さらなるサービスの向上を目指す。

《H26年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》 うつ病や認知症など精神医療に対する需要は高まっている。今後もこの傾向は続くと見込まれる。 引き続き、収入の確保と費用の削減に努めながら、地域が必要とする医療サービスを提供することにより、患者とその家族をサポートする。	総合評価 （今後の方向性） 改善しながら 継続
---	--

4. 財源内訳

上段:収益的収支予算 下段:資本的収支予算 (単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
889,790			653,369	236,421
98,397			98,397	0